



福島医大病院ニュースレター

編集・発行/附属病院患者サービス向上委員会

〒960-1295 福島市光が丘1番地 / TEL (024) 547-1111 ホームページ <http://www.fmu.ac.jp/byoin/index.php>

新任挨拶



病院長 大平 弘正

令和7年4月1日付で病院長を拝命いたしました。紙面をお借りしてご挨拶申し上げます。

福島県立医科大学附属病院は明治4年(1871年)に開設された白河仮病院を祖とする150年近い歴史を有する病院です。その後、須賀川病院、福島県立女子医学専門学校時代を経て、昭和27年(1952年)に新制福島県立医科大学が設置され新たな歩みを始めました。昭和62年(1987年)には杉妻町から光が丘に移転し、現在の病院が完成しています。

当院の基本理念は「健康を支える医療・心温まる医療を目指して県民と共に歩む」であります。この基本理念の下、当院は県内唯一の特定機能病院として、高度な医療と専門的な治療を提供し、他の医療機関では対応が難しい疾患や重篤な患者さんの治療を担います。一方、高度医療だけでなく、患者さんに対する親身な対応や医療の質の向上も重要です。患者さんの声を反映した医療サービスの充実やわかりやすい説明・情報提供に努めてまいります。

当院のもう一つの重要な役割は、医療人材の育成と地域医療への貢献です。県内では医師不足が課題となっているため、高い倫理観の下、人のいのち、人権とプライバシーを尊重し、地域医療を支える人材の育成に努めていきます。特に、若手医師の育成と県内の病院への医師派遣を通じて、地域医療の充実に貢献したいと考えております。

当院の約650名の医師、約950名の看護師、約600名の技師、事務職員等、全ての職員が、心と力を合わせて患者さん一人ひとりに心の通い合う医療を提供することができるよう、今後も引き続き努力と研鑽を続けて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



当院全景。福島県における中核的な医療機関として、努力と研鑽を続けてまいります。

第70号のなかみ

1 ページ...○新任挨拶

2 ページ...○「炎症性腸疾患センター (IBDセンター)」の紹介
○「希少がん・サルコマセンター」の紹介

3 ページ...○「らくらく会計」で会計を待たずに帰れます！

○がんに係るご相談について

4 ページ...○きいてください 院長さん

○携帯電話使用マナーについて

お得な情報満載の

ローソンアプリはこちらから →



LAWSON

ローソン福島県立医科大学附属病院店 (エレベーターホール隣)
ローソン福島県立医科大学店 (7号館内)

病衣・タオル・紙おむつ・日用品・付添寝具

手ぶらで入院・手ぶらで退院

入院セットレンタル

お申込・お問合せ先：レンタル受付窓口

024-548-8777



* 院内1階、入退院受付横 9番窓口
月～土曜日 9:00～17:00 (日祝祭日休日)
土曜日はきぼう棟1階ローソン南側にて営業します。



「炎症性腸疾患センター(IBDセンター)」の紹介

●炎症性腸疾患センター(IBDセンター)開設記念講演会を開催しました！

令和7年5月17日(土)福島県立医科大学の駅前キャンパスで、当院に本年度から新設した「炎症性腸疾患センター」の開設を記念する市民公開講座を開催しました。講演には杏林大学医学部附属病院炎症性腸疾患包括医療センター長の久松理一教授が「炎症性疾患の基本治療と新規治療法まで」と題して講演しました。当日は、100名を超える患者さんや医療関係者がお越しくださり、病気との付き合い方や、治療法について理解を深めました。

●炎症性腸疾患(Inflammatory Bowel Disease : IBD)について

IBDの代表的疾患である潰瘍性大腸炎の患者さんは全国で約22万人、クローン病は約7万人と報告され、年々増加しています。その根治は未だに困難ですが、

新薬が多く登場したことで、治療法が大きく進歩し、以前は困難であった患者さんの多くで、寛解維持が可能となりました。

●炎症性腸疾患センター(IBDセンター)について

令和7年4月1日、炎症性腸疾患(IBD)に関連する専門職が集まり、炎症性腸疾患センター(IBDセンター)を開設いたしました。IBD診療の高度化・複雑化に対応した医療人を育成することで、福島県のIBD診療に貢献し、長期的視野に基づいた質の高い診療体制の充実に努め、IBD克服を目指した研究活動も展開してまいります。

●当センターの受診方法について

初診予約は従来どおり、各医療機関より当院患者サポートセンターを介して、消化器内科・消化管外科・小児科(中学生以下)へ申し込みをお願いいたします。センター内で連携して診療を行ってまいります。



炎症性腸疾患センター (IBD センター) 開設記念講演会の様子



炎症性腸疾患センター (IBD センター) のスタッフ

「希少がん・サルコーマセンター」の紹介

令和7年4月1日より附属病院内に東北地区では初となる「希少がん・サルコーマセンター」が設置されました。

「希少がん」とは10万人あたり6人未満のとてもまれな「がん」のことであり、代表的な希少がんとして肉腫(サルコーマ)があります。「サルコーマ」は骨や筋肉、神経、血管、脂肪などに発生するがん(悪性腫瘍)の総称であり、専門家が少なく、診断や治療が困難であることが問題となっています。治療に際して複数の診療科の協力が必要なことも多いため、当センターでは、多くの診療科から希少がんやサルコーマの診療に携わる専門医が参集し、チーム診療体制を構築しています。

具体的な活動として希少がん・サルコーマホットラインの設置、希少がん・サルコーマ外来、希少がん・サルコーマボード(複数診療科によるカンファランス)の開催、症例の登録などを実施します。詳細についてはホームページをご参照ください。(https://www.fmu.ac.jp/byoin/new/sosiki/kisyogan.html)

当センターでは、「忘れられたがん」とも呼ばれる希少がん・サルコーマに対して、最善の治療を提供できるよう取り組んでいきます。もし、希少がん・サルコーマの診断や治療についてお困りの場合、どうぞお気軽にご相談ください。



前回実施したサルコーマボード(複数診療科によるカンファランス)の様子

「らくらく会計」で会計を待たずに帰れます！

当院では事前にクレジットカードを登録することにより、会計を待たずに帰宅できる「らくらく会計」を導入しています。便利なサービスですので、ぜひご活用ください。

◆会計を待たずに帰宅！

外来・入院とも、会計を待つことなく帰宅できます。

また、後日御請求となる場合でも、来院してお支払いや金融機関での振込の必要がありません。

◆連帯保証人が不要！

入院で利用される場合、連帯保証人が不要となります。

◆決済結果や履歴はスマホで確認！

事前に登録したメールアドレス宛に決済結果が届きます。

また、スマートフォンのブラウザから決済履歴が照会できます。



受付

各種公費医療の自己負担上限額管理票をお持ちの方など一部利用できない場合があります。利用の流れやサービスの詳細については、当院のホームページをご確認いただく(右の二次元コードを読み取り願います)か、医事課病院会計係(きぼう棟1階 024-547-1827)までお問合せください。

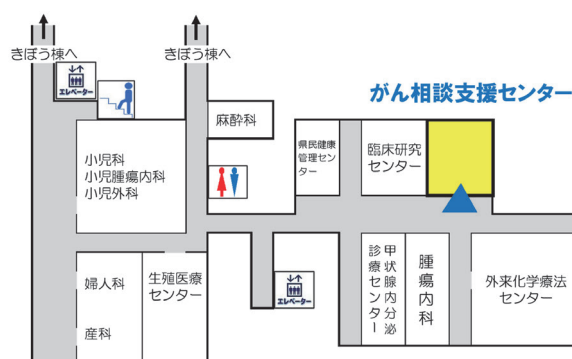


がんに係るご相談について

がん相談支援センターでは、がん専門相談員として研修を受けた看護師や医療ソーシャルワーカーが、患者さんやご家族のがんの治療や療養生活全般に関しての心配や困りごとなどについて、ご相談をお受けしています。当院に通院していなくても、がんに関する相談はどなたでもできます。相談は無料です。相談内容が、ご本人の了解なしに、患者さんの担当医をはじめ、他の方に伝わることはありません。安心してご利用ください。

【がん相談支援センターの場所】

福島県立医科大学附属病院みらい棟2階



面談、電話、メールでの相談が可能です。

がん相談支援センター

相談時間 9:00~17:00(休診日を除く)

直通電話 024-547-1088(直通)

E-mail: gsoudan@fmu.ac.jp

がんに関する医療相談
○検査や治療についてよくわからない
○何を聞けばよいかわからない

検査・治療・副作用
○抗がん剤の副作用が辛い
○ウィッグがほしい

セカンドオピニオン
○セカンドオピニオンとは
○他の病院の先生の意見を聞きたい

がん相談支援センター



経済的負担や支援
○治療費はどれくらいかかるの？
○高額療養費制度って？

就労相談
○がんになっても仕事は続けられる？
○傷病手当金って？

医療福祉相談
○介護保険とは？
○自宅を含めて、療養場所を考えたい

こころの相談
○今後のことを考えると不安で…
○がんと診断されてショック話をきいてほしい

緩和ケア相談
○緩和ケアとは？
○緩和ケア病棟に入院したい時はどうすればいい？

FUKUSHIMA NIIDA
MODEL HOUSE
GRAND OPEN

UNNO HOUSE ☎ 0120-36-1131

イベント情報

共に働く仲間を募集します！

正社員(1年更新有)・パート同時募集

■入院会計・診療報酬請求業務

勤務場所/福島県立医科大学附属病院
勤務時間/8:30~17:15(昼休憩60分)7時間45分勤務
給 与/300床以上 5年以上の実務経験者 月/185,000円(手当含む)+交通費
上記以外の場合 月/165,000円(手当含む)+交通費
賞 与/年2回・4カ月支給
福利厚生/資格取得に関する補助金制度有
経験者大歓迎！

未経験者でも、あなたのやる気をお待ちしております。
先ずはお電話ください ☎ 024-548-0800 (担当/高畑・岩倉)
創業52年、安心して働ける職場づくりを目指しています

東京医療化学株式会社



福島医大病院ニュースレター



さいてくさい 院長さん ーより良い医大病院にするためにー

いただいた御意見

「病棟に自販機を設置してほしい。」

⇒ 病棟の食堂に自販機を設置しました。



「入院の際に優しく、柔軟に対応して下さったおかげでとても快適に過ごすことができました。」

⇒ お褒めの言葉をいただき、誠にありがとうございます。今後も患者様に寄り添った医療を提供できるように努めてまいります。

携帯電話使用マナーについて

携帯電話での通話は所定の場所をお願いいたします。

(患者サービス向上委員会)

○きぼう棟で通話の際には『エレベーターホール』またはフロア内食堂の『パントリー』をご利用ください。

○みらい棟で通話の際には『ラウンジ』をご利用ください。病院をご利用されるみなさまが快適に過ごせるようご協力のほどよろしくお願いいたします。

【きぼう棟】

病室内での通話は
ご遠慮ください



通話される際は『エレベーターホール』
または、『パントリー（フロア内の食堂）』
をご利用ください。

よろしくお願いいたします



患者サービス向上委員会

【みらい棟】

病室内での通話は
ご遠慮ください



通話される際は『ラウンジ』を
ご利用ください。

よろしくお願いいたします



患者サービス向上委員会

スターバックスコーヒー福島県立医科大学附属病院店

営業時間 平日 7時～20時
土日祝 9時～19時

アメリカ シアトル生まれのスペシャルティコーヒーストア。

高品質のアラビカ種コーヒー豆から抽出したエスプレッソがベースのバラエティ豊かなエスプレッソドリンクやバスター、サンドイッチをお楽しみいただけます。



すべてを地域のために

東邦銀行

ご利用・お問い合わせは 福島医大病院支店

窓口営業時間：平日【午前の部】9:00から11:30
【午後の部】12:30から15:00

電話 024-548-5331 受付時間：平日 9:00から11:30
12:30から17:00